



MIRAikko

みらいつこインタビュー

子育てをするお母さん自身が、 まず人間として輝いてほしい。

特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティ
おふいすパワーアップ代表

丸橋 泰子さん



丸橋さんは、おふいすパワーアップを設立し、幼稚園・保育園、不登校や小児医療など幅広い分野についての子育て情報誌を次々と編集・出版。また、子育て講座や子育て相談などの各種イベントを開催するなど多彩な活動を行っておられます。

現在の子育てを巡る環境について どのようにお考えですか。

私の子どもが小さかった十数年前と同じ厳しさがまだまだあると感じています。京都市の3歳未満児の約8割は、幼稚園にも保育園にも通わず家庭で生活していると聞きました。児童館や子育てサークルなどの社会資源のない地域もありますし、子どものことを言い合える相手のいない淋しい中で子育てをしている人も多いのではないのでしょうか。

子どもと一日中一緒に過ごすのも苦にならない人もいればしんどい人もいます。そのしんどさを口にするのははかれるような雰囲気、家庭や地域にもあるのではないのでしょうか。「ずーっと子どもと一緒にいられて幸せではないか。ちゃんと子育てできて当たり前ではないか」と。

しんどさを分かち合い、楽しさをふくらませる相手のいない中での子育ては本当につらいと思います。不安が大きくなり自信を失っていくことになりかねません。

今、お母さんをはじめ子育て真っ最中の方々に伝える メッセージをお願いします。

子育てをしんどく思っているお母さんに、まず自分自身が人間として輝いてほしいと思います。お母さん自身が生き生きと輝いていないことには、安定した親子のかかわりも望めないのではないのでしょうか。ときには、育児とは別のところでリフレッシュすることもあると思います。

私自身、小さな子どもと毎日ずーっと一緒という生活の中で、自分につきり自信をなくしていたときに、京都市主催の編集講座と出会ったことが人生の大きな転機となりました。託児の備わったその講座で取材に出かけ、文章を書く中で人間としての新しい出発ができたのです。

多くの人とつながっていくことが人間を輝かせます。生き生きと人と交わっている私を子どもたちも喜び応援してくれます。今、おふいすパワーアップでは、妊娠中や小さな赤ちゃんを持つお母さんがスタッフとして活動し、自分の可能な条件の中で様々な活動を行い、有意義に人とつながって毎日の生活を輝かせています。

生活を変えるきっかけ、人とつながれる場所は、保健所や児童館の育児交流会などあちこちにあると思っています。思い切って一歩踏み出すことが大切です。そんな気持ちを持ちながら、子育て支援情報誌の作成や各種の活動を行っています。

子育てを支援する「地域の力」について問題意識を もっておられるとのことですが…

子育てに困難・しんどさを抱えている人ほど、「近所と関わるのは嫌」と地域を遠ざけてしまふ傾向があります。「しつけのなっていない親」と採点され、説教される…。そんなマイナスイメージをもっておられるようです。

でも、私は「地域で子育て」ということにこだわっていきたいのです。お母さんがベビーカーを引いて出かけていくところといえはやはり住んでいる地域ということになるのではないのでしょうか。

地域の、特に子育てを経験した先輩方には、「何とか子育てを助けてあげたい」という気持ちを持っている方がたくさんおられます。でも、世代が違つと価値観や感覚が異なり、せつかくの気持ちがスムーズに援助につながっていきません。社団法人シルバー人材センターで60歳以上の人を対象とした「子育て支援者養成講習会」を行ったときに、今、お母さんがどのように困っているのかを理解していただくため、「近所のこんな言葉が嫌」という援助がうれしかった」という生の声をまとめて受講者にお伝えしました。更に、キ

しる子どもや少年犯罪など社会問題の背景にまで目を向けていただいて、今の子育て環境の厳しさを初めて理解できたという受講者もおられました。子育てを支援する側にも勉強が大切だと感じます。

地域の子育て支援には、笑顔やしぐさも含めた全身で相手を受容できる、そんな援助者が、今後ますます必要とされると思います。まずはお母さんの話をよく聴いて頑張りを理解してあげ、上の世代の言いたいことも伝えていく、そういうコーディネーターの役割を果たす人が増えていくことが、地域の子育て環境をより温かいものに変えていくのではないのでしょうか。

子どもといっしょに作ろう！

クッキング

子どもが大好き！

京都市営保育所のメニューから

おからケーキ



《材 料》10個分

小麦粉	100g
ベーキングパウダー	12g (小さじ3杯)
おから	100g
たまご	140g (L2個)
バター	100g
牛乳	60cc
さとう	100g
ココア	5g (小さじ2杯半)

《作り方》

- ① 小麦粉とベーキングパウダーを合わせ、2回ふるいにかける。
- ② おからは、空炒りする。
- ③ バターは、湯せんにし、溶かす。
- ④ たまごをよくほぐし、さとうを混ぜ、牛乳を加え混ぜる。
- ⑤ ④に①と②を加えて混ぜ、③を加え全体が均一になるように混ぜる。
- ⑥ 型に⑤を流し、170度のオーブンで20～30分焼く。

☆おからは、ほとんどが産業廃棄物となっています。残ったおからでうの花の炒り煮などを作ってみてはいかがでしょうか。

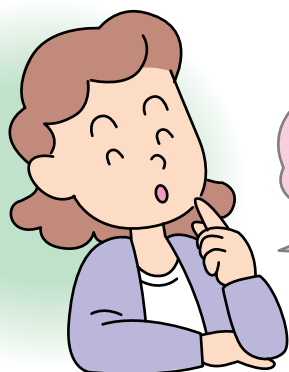
あかちゃんと ふれあい遊びを しましょう

いない いない ばあ

カーテンやドアの陰に隠れていて「いない いない ばあ」で現れます。
ハンカチ、新聞、広告、シーツなど、身近にあるものなんでも使えます。
危険のない範囲で、いろいろ楽しんでみましょう。

カーテンで

親がやってみせると自分でも
いない いない ばあをして喜び

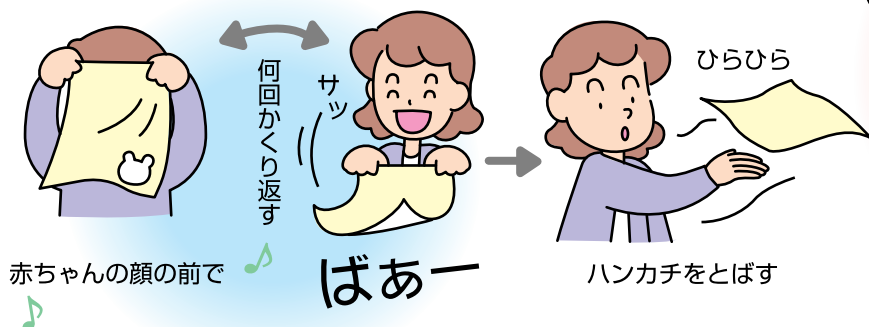


あれ～
○○ちゃんいないなあ～
どこかな～
(さがしているぶり)

なんて言うの、得意げな顔で
「ばあっ」とあらわれる



ハンカチをつかって



いろんなところで



「子育て支援都市・京都」を推進する 新しい事業をスタートします。

新しくはじまる子育て支援事業

〔京（みやこ）・子どもいきいきプラン・プラスワン〕

① 出産お祝いレターお届け事業

出産お祝いレターとともに、利用できる子育て支援施策を紹介したパンフレットを配布

② ふれあい食体験教室

全市の保健所・支所において、就学前の幼児・保護者に、食材学習・調理体験をする場を提供

③ すくすく育児サポート教室

医師・保健師が、地域において、病気予防・栄養講話・歯みがき方法指導・保護者等との意見交換や個別相談を行う。

④ 乳幼児歯科相談

全市の保健所・支所において、気軽に利用できる乳幼児の歯科相談を実施

⑤ 絵本ふれあい事業（拡大実施）

保健所の8か月児健診の際に、絵本等を使った親子のふれあいを市民ボランティアが紹介。昨年10月から5保健所でスタートした事業を、今年10月からは、全市（14か所）の保健所・支所で拡大実施



京都市では、「子育て支援」を最も重要な施策の一つとし、昨年4月から、子育てを「共に支え合う」家庭・職場・地域をつつていく「京（みやこ）・子どもいきいきプラン・プラスワン」を全国に先駆けて展開しています。
平成16年度からは、「プラスワン」にさらに新たな事業を加え、子育て支援の二層の充実を図ります。

お問い合わせ先

①の事業については、京都市保健福祉局児童家庭課（☎251-2390）

②～⑤の事業については、京都市保健福祉局健康増進課（☎222-3419）

※なお、①～④の事業については開始時期未定

子どもみらい館で毎週開催

子育ての井戸端会議から

いやだいやだ！ はみがきはいやだ！

今回は、歯磨きの話題です。

「歯が生えたので、歯磨きを始めていけるけれど、自分で歯ブラシをもちたがってうまくできなくて困っています」

「歯ブラシを持ちたがったら、自分で歯ブラシをもたせることも大事ね」

「2歳を過ぎたので、しっかり磨きたいのに、歯磨きを嫌がるようになって困っています。よい方法があれば教えてください」
「まだ歯が生えて間がないので、時々、布で拭くようにしています」

「歯磨きは主人の担当にしています。歯ブラシを見ると、喜んで寝て口をあけます。主人はなんでも遊びにしてみよう人で、子どもと一緒に楽しくしています」とYさん。

「子どもは何でも遊びにしてみようのが大好き。ご主人の腕前は素晴らしい」などと話し合っているところへ来られたーさん。

「2年生の長女が小さかった時に、歯磨きをとてもしやがったので、ガーゼで拭いたりしていたけど、歯医者をしている私の友達にいい方法はないか聞きました。すると、『りんごをかじると歯についている糖が取れるので、寝る前にりんごをかじるように』と言われ、その方法で、2年生になった今も虫歯はありません。もちろん、歯ブラシに興味が出てきたら、好きなキャラクターの歯ブラシを持って磨くようになりますが……」

「りんごそれはいいですね。さっそく食べさせます」

大好きなりんごで、虫歯予防ができるといううれしいお話に、みんな大満足でした。



読んで見て!

BOOK

このコーナーでは、子育て図書館から、子育てに役立つ
いろいろな本をご紹介します。

「だんだん ももんちゃん」

とよた かずひこ／さく・え (童心社)

ももんちゃんはまるで桃のようなかわいい赤ちゃんです。

だんだん だんだん だんだん だんだん ももんちゃんが走っ
ています。

広い原っぱを渡って丸太棒の橋
を渡って山を登っていきます。

山の上ではくまさんとおせん
ぼをしています。どーん。くま
さんを投げ飛ばしました。だんだん
走ってどこに行くのでしょうか。

シンプルな絵と言葉の繰り返しの
最後に、ほっとする結末が心を
和ませてくれます。



子育て図書館に

カラフルブックが登場

こどもみらい館子育て図書館にお家の形を
したかわいいカラフルブックが寄贈されました。

0～2歳の赤ちゃんにおすすめの絵本や京
都市図書館が関係団体の方と選んだおすすめ
絵本を楽しく見ていただけます。

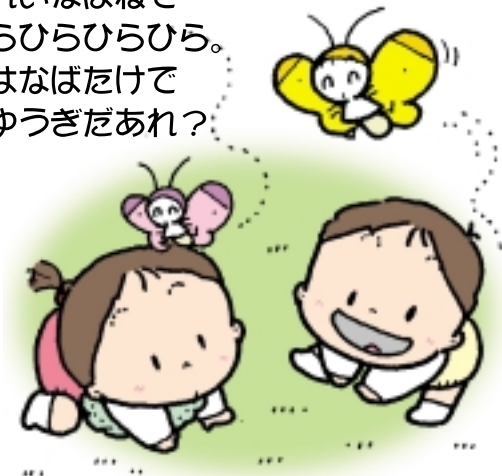


カラフルブック
(京都洛翠ライオンズクラブより寄贈)

こどもといっしょに みらいっこクイズ

Q1

きれいなはねで
ひらひらひらひら。
おはなばたけで
おゆうぎだあれ?



Q2

はじめはきいろ、としをとると、
しろくてふわふわした
あたまになっちゃう
はなは なあに?



応募方法

ハガキにクイズの答え・氏名・住所・電話番号を
明記の上、3月31日(当日消印有効)までに

宛 先

〒604-0883 京都市中京区間之町通竹屋町下る
京都市子育て支援総合センター
こどもみらい館「みらいっこクイズ」係 宛

正解者の中から抽選で10名様に
図書券1,000円分を進呈します。

「こどもみらい館」や「みらいっこ」に対するご意見・
ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。当選は
発送をもってかえさせていただきます。

前回(みらいっこ18号)のクイズの答えは、Q1「サンタクロース」 Q2「カルタ」でした。多数のご応募ありがとうございました。



京都市子育て支援総合センター
こどもみらい館

〒604-0883 京都市中京区間之町通竹屋町下る
TEL 075-254-5001 FAX 075-212-9909
URL <http://www.kodomomirai.or.jp>
URL (携帯電話用) <http://mobile.kodomomirai.or.jp>

交通/地下鉄丸太町駅から徒歩3分 市バス烏丸丸太町下車徒歩3分
※駐車台数が限られていますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

ひと・まち・ロマン 元気都市・京都

同じです あなたとわたしの 大切さ

この冊子は再生紙を使用しています